

2025 年度 履修モデル（デザイン W） 芸術学部デザイン・工芸学科

※次年度以降に、一部の科目の開講学期・年次が変更する場合があります。

科目区分		1 年次				2 年次				3 年次				4 年次			
		前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位
教養教育科目	教養科目 (22 単位以上)	初年次セミナー	2														
		教養科目 10 単位以上修得推奨 (W スクールは 6 単位以上)				教養科目 6 単位以上修得推奨				教養科目 6 単位以上修得推奨							
			4		4		2		4		2		4				
	伝統文化科目 (必修; 4) (6 単位以上)	京都学	2	日本工芸美術史 (必修)	2			京都学演習 I (必修)	2			日本文化史	2				
コミュニケーション科目 (必修; 2) (6 単位以上)	英語演習 I	2	コミュニケーション論	1						総合コミュニケーション	1						
	情報基礎演習	2															
キャリア形成科目 (6 単位以上)				しごと論 I	2					しごと論 II	2						
				メディアリテラシー	2												

凡例
(必修) : KYOBI 必修科目
(W 必) : KASD 特別課程
必修科目
2 : 履修推奨科目
(2) : 履修可能科目 (ただし
時間割上等の制約有)

教養教育科目単位			12	11	2	6	5	6	0	0								
専門教育科目	美術工芸科目 (48単位以上)	基本科目 (必修：6) (選択：4 以上)	工芸概論（必修）	2	伝統工芸概論（必修）	2	西洋美術史	2			東洋美術史	2						
			色彩学	2	デザイン概論	2	建築構造力学Ⅰ（W 必）	(2)										
			素描	2	構成基礎演習	1	日本建築史（W 必）	(2)										
			日本美術史（必修）	2														
			日本住居史（W 必）	(2)														
		基幹科目	構法計画Ⅰ（W 必）	(2)	コンピュータデザイン演習	2	デザイン作図演習	2	IT 活用応用演習	2	都市空間論	2						
					色彩理論演習	2	デザインと法規	2										
					建築環境工学（W 必）	(2)	インテリア設計	2										
					文化財情報デザイン論Ⅰ	2	近代建築史	2										
								建築法規（W 必）	(2)									
								建築材料（W 必）	(2)									
								建築構造力学Ⅱ（W 必）	(2)									
								文化財情報デザイン論Ⅱ	2									
		展開科目 (基幹・展開から 選択：26 以上)			構法計画Ⅱ（W 必）	(2)			建築設備（W 必）	(2)	造形芸術論	2	造形材料論	2				
											立体造形	2	近代デザイン史	2				
													室内意匠論	2				
													現代芸術論	2				
												公共デザイン論	2					
専門演習・実習科目(全科目必修 [注意] 実習科目は○内の 番号順に段階履修していく ことが必須※			造形基礎演習Ⅰ 芸術導入演習	2 2			造形基礎演習Ⅱ	2			プロジェクト演習Ⅰ	2	プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ	2 2				
			① 芸術導入実習	2	② 工芸・デザイン基礎実習Ⅰ	2	③ 工芸・デザイン基礎実習Ⅱ	2	④ 専門実習Ⅰ	2	⑤ 専門実習Ⅱ	2	⑥ 専門実習Ⅲ	2	⑦ 卒業制作研究	4	⑧ 卒業制作・論文	6

専門教育科目単位	14	9	12	12	10	18	4	6
年次学期別合計単位	26	20	14	18	15	24	4	6
年間修得単位合計	46		32		39		10	

※履修学期も上表のモデルにある通り、前期が後期い
ずれかが指定されています。番号を飛び越えての履
修は不可です。

教養教育科目単位 42 合計
専門教育科目単位 89 127

科目区分		1 年次				2 年次				3 年次				4 年次				凡例 (必修)：KYOBI 必修科目 (W必)：KASD 特別課程 必修科目 2：履修推奨科目 (2)：履修可能科目(ただし 時間割上等の制約有)					
		前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位						
教養教育科目	教養科目 (22 単位以上)	初年次セミナー	2																				
		教養科目 10 単位以上修得推奨 (W スクールは 6 単位以上)				教養科目 6 単位以上修得推奨				教養科目 6 単位以上履修推奨													
			4				2				2		4										
	伝統文化科目 (必修：4) (8 単位以上)	京都学	2	日本工芸美術史 (必修)	2			京都学演習Ⅰ (必修)	2			日本文化史	2										
コミュニケーション科目 (必修：2) (6 単位以上)	英語演習Ⅰ 情報基礎演習	2 2	コミュニケーション論	1					総合コミュニケーション	1													
キャリア形成科目 (6 単位以上)				しごと論Ⅰ メディアリテラシー	2 2					しごと論Ⅱ	2												
教養教育科目単位		12				11				2 6				5 6				0	0				
専門教育科目	基本科目 (必修：6) (選択：4 以上)	工芸概論 (必修)	2	伝統工芸概論 (必修)	2	西洋美術史	2					東洋美術史	2										
		色彩学	2	デザイン概論	2	建築構造力学Ⅰ (W 必)	(2)																
		素描	2	文化財概論	2	日本建築史 (W 必)	2																
		日本美術史 (必修)	2	構成基礎演習	1																		
		日本住居史 (W 必)	(2)																				
	基幹科目	構法計画Ⅰ (W 必)	(2)	コンピュータデザイン演習	2	文献・絵画史料概論 デザイン作図演習 色彩理論演習 建築環境工学 (W 必) 文化財情報デザインⅠ	2 2 2 (2) 2	IT 活用応用演習 デザインと法規 インテリア設計 建築材料 (W 必) 建築法規 (W 必) 建築構造力学Ⅱ (W 必) 文化財情報デザイン論Ⅱ	2 2 2 (2) (2) (2) 2	都市空間論	2												
展開科目 (基幹・展開から 選択：26 以上)			構法計画Ⅱ (W 必)	(2)			建築設備 (W 必)	(2)	造形芸術論 立体造形	2 2	造形材料論 近代デザイン史 現代芸術論	2 2 2											
専門演習・実習科目(全科目必修 [注意] 実習科目は○内の 番号順に段階履修してい くことが必須※		造形基礎演習Ⅰ 芸術導入演習	2 2			造形基礎演習Ⅱ	2			プロジェクト演習Ⅰ	2	プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ	2 2										
① 芸術導入実習		2	② 工芸・デザイン基礎実習Ⅰ	2	③ 工芸・デザイン基礎実習Ⅱ	2	④ 専門実習Ⅰ	2	⑤ 専門実習Ⅱ	2	⑥ 専門実習Ⅲ	2	⑦ 卒業制作研究	4	⑧ 卒業制作・論文	6							
専門教育科目単位		14				11				16 10				10 14				4	6				
年次学期別合計単位		26				22				18 16				15 20				4	6				
年間修得単位合計		48				年間修得単位合計				34				年間修得単位合計				35				年間修得単位合計	10
																		教養教育科目単位	42	合計			
																		専門教育科目単位	85	127			

※履修学期も上表のモデルにある通り、前期が後期い
ずれかが指定されています。番号を飛び越えての履
修は不可です。

科目区分		1 年次				2 年次				3 年次				4 年次			
		前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位
教養教育科目	教養科目 (22 単位以上)	初年次セミナー	2														
		教養科目 8 単位以上修得推奨				教養科目 8 単位以上修得推奨				教養科目 6 単位以上修得推奨							
			2		4		2		6		2		4				
	伝統文化科目 (必修：4) (8 単位以上)	京都学	2	日本工芸美術史 (必修)	2	京都学演習Ⅰ (建築) (必修)	2					日本文化史	2	京都学演習Ⅱ	2		
	コミュニケーション科目 (必修：4) (6 単位以上)	英語演習Ⅰ	2	コミュニケーション論 英語演習Ⅱ	1 (2)	英語演習Ⅲ	(2)			英語コミュニケーション	1	総合コミュニケーション	1				
キャリア形成科目 (6 単位以上)		情報基礎演習 (必修)	2														
				しごと論Ⅰ メディアリテラシー	2 2					しごと論Ⅱ	2	現代社会論	2				
		社会活動Ⅰ<通年>			(1)	社会活動Ⅱ<通年>			(1)	インターンシップ<通年>			2				

凡例
(必修)：KYOBi 必修科目
(W必)：KASD 建築科
二部 必修科目
2：履修推奨科目
(2)：履修可能科目(ただし
時間割上等の制約有)

教養教育科目単位			10	13	6	6	5	11	2	0									
専門教育科目 (22 単位以上)	美術工芸科目	基本科目 (選択：11 以上)	構成基礎演習	1	デザイン概論	2	日本建築史 (W 必)	2	東洋美術史	(2)									
			日本住居史 (W 必)	2	伝統工芸概論	2	西洋美術史	(2)											
			色彩学	2	建築計画Ⅰ (総論)	2	建築構造力学Ⅰ (W 必)	2											
			日本美術史	2	建築 CAD 演習Ⅰ	2													
			構法計画Ⅰ (W 必)	2															
	建築概論	2	文化財概論	(2)															
	美術工芸科目	基幹科目 (選択：14 以上)			構法計画Ⅱ (W 必)	2	デザイン作図演習	2	デザインと法規	(2)	都市空間論	2	伝統構造学	2					
							文献・絵画史料概論	(2)	建築材料 (W 必)	2								景観デザイン論	2
							建築 CAD 演習Ⅱ 建築計画Ⅱ (住空間)	2	建築法規 (W 必)	2									
							建築環境工学 (W 必)	2	建築構造力学Ⅱ (W 必)	2									
世界建築史																			
美術工芸科目	展開科目 (選択：14 以上)					近代建築史	2	建築計画Ⅲ (各種建築計画)	2	古文書解読演習Ⅰ	(1)	京町家再生論	2						
						建築計画Ⅲ (各種建築計画)	2					伝統建築図	2						
						都市計画	2					古文書解読演習Ⅱ	(1)				室内意匠論	2	
						建築設備 (W 必)	2					建築計画Ⅳ (居住空間構成原理)	2				建築構造力学Ⅱ	2	
																	建築生産論	2	
公共デザイン論	2																		
専門演習・実習科目 (全科目 ①～⑧内の番号順に段階 履修していくことが必 須※)			① 建築設計導入実習	3	② 建築設計基礎演習Ⅰ	4	③ 建築設計基礎演習Ⅱ	4	④ 建築設計演習Ⅰ	4	⑤ 建築設計演習Ⅱ A	2	⑥ 建築設計演習Ⅱ B	4	⑦ 建築設計演習Ⅲ	4	⑧ 卒業研究	6	
専門教育科目単位			14	14	18	18	10	18	4	6									
年次学期別合計単位			24	25	22	24	15	29	6	6									

※履修学期も上表のモデルにある通り、前期か後期いずれかが指定されています。番号を飛び越えての履修は不可です。

年間修得単位合計 49

年間修得単位合計 46

年間修得単位合計 44

年間修得単位合計 12

教養教育科目単位 53 合計

専門教育科目単位 102 151